

エイズ治療拠点病院・中核拠点病院
ブロック拠点病院
病院長 殿

大阪医療センター
院長 松村 泰志
(押印省略)

令和6年度 HIV感染症医師実地研修会開催について

標記のことにつきまして、下記のとおり開催いたします。

業務御多忙のことと存じますが、貴職員のご参加をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 日 時 令和6年9月30日(月)～令和6年10月18日(金)
- 会 場 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
臨床研究センター3F カンファレンス室他
- 開催目的 HIV感染症に関する最新の専門知識・治療技術を習得させ、HIV診療体制構築の充実を実践できる人材育成を目的とする。
- 対 象 西日本のエイズ治療拠点病院の医師(初期臨床研修医は除く)で所属施設長の推薦を受けた者。研修終了後にHIV診療に継続して関わる者が望ましい。
- 申込方法 別添の受講者調書に必要事項をご記入の上、郵送でお申し込み下さい。
- 研修内容 講義および病棟実習
(研修内容等については一部変更する場合があります。)
※日本エイズ学会認定医・指導医制度 指定研修会
- 定 員 3名程度(書類選考があります)
- 締切日 令和6年7月31日
※定員に満たない場合は締め切りを延期する場合があります。
- 決定通知 締切後2週間までに決定通知を送付いたします。



エイズ治療拠点病院・中核拠点病院
ブロック拠点病院
HIV診療責任担当部長 殿

大阪医療センター
エイズ先端医療研究部長

令和6年度 HIV感染症医師実地研修会開催について

標記のことにつきまして、下記のとおり開催いたします。

業務御多忙のことと存じますが、貴職員のご参加をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 日時 令和6年9月30日（月）～令和6年10月18日（金）
- 会場 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
臨床研究センター3F. カンファレンス室他
- 開催目的 HIV感染症に関する最新の専門知識・治療技術を習得させ、HIV診療体制構築の充実を実践できる人材育成を目的とする。
- 対象 西日本のエイズ治療拠点病院の医師（初期臨床研修医は除く）で所属施設長の推薦を受けた者。研修終了後にHIV診療に継続して関わる者が望ましい。
- 申込方法 別添の受講者調書に必要事項をご記入の上、郵送でお申し込み下さい。
- 研修内容 講義および病棟実習
（研修内容等については一部変更する場合があります。）
※日本エイズ学会認定医・指導医制度 指定研修会
- 定員 3名程度（書類選考があります）
- 締切日 令和6年7月31日
※定員に満たない場合は締め切りを延期する場合があります。
- 決定通知 締切後2週間までに決定通知を送付いたします。



令和6年度 HIV 感染症医師実地研修会（医師3週間研修）の募集要項

- 1、対象：西日本のエイズ診療拠点病院医師（初期研修医は除く）で所属施設長の推薦を受けた者。研修終了後にHIV診療に継続して関わる者が望ましい。
- 2、受講者調書には、研修を希望する理由、HIV 診療経験の有無（有りの場合、経験年数や患者数など）今後の HIV 診療予定なども記載をお願い致します。*書類選考があります。（受講者調書は、<https://osaka.hosp.go.jp/department/khac/medical/kensyu/>からもダウンロードできます。）
- 3、研修内容：講義と病棟実習（3週間）

※日本エイズ学会認定医・指導医制度の指定研修会

講義内容の概略（2024年度の例）

主な講義内容	他科・招聘医師の講義、見学など
HIV/AIDSの基礎知識と疫学	HIVと歯科疾患
HIV感染症の診断	HIV感染症と皮膚疾患
HIV急性感染	HIV感染症と眼科疾患
新規抗HIV薬	HIV陽性者に対する外科手術
日和見感染症診療 PGPを中心に	HIV感染者における消化管病変
日和見感染症診療(HIV脳症、PML、クリプトコッカス症)	抗HIV薬の特徴と薬剤師の役割
免疫再構築症候群(IRIS)	外来・病棟看護と療養支援
STD(性行為感染症)の診療	HIV陽性者の在宅療養支援
血友病診療・凝固因子製剤の使い方	HIV陽性妊婦の看護支援
入院症例の管理の実際	HIVとカウンセリング
	神経心理検査と事例検討
	地域で暮らすHIV陽性者の療養生活を支える～医療ソーシャルワーカーにできること～
	HIV感染症と薬物依存
	臨床検査科見学
	薬害エイズと医療体制
	話しにくい話題を取り上げて話すには？
	HIV感染症の最近の話題：U=Uをめぐる
	特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権(MERS)
	特定非営利活動法人スマートらいふネット／c hotCAST
	特定非営利活動法人CHARM
	MASH大阪／community center dista

※令和6年9月30日・10月1日のHIV感染症研修会、10月2日のHIV医療におけるコミュニケーションとチーム医療研修会に参加していただきます。

4. 定員

3名程度（書類選考があります）。

5. 研修日時

令和6年9月30日（月）～令和6年10月18日（金）

6. 実施場所

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

臨床研究センター3階 カンファレンス室、外来、病棟他

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14 TEL:06-6942-1331(代)

7. その他の取り決め事項

- 1) 今回の研修は、講義のみではなく実際に患者さんを診療して頂きますので、白衣等もご用意願います。
- 2) 長期間の研修となりますが、必ず全日程に参加可能な方を推薦して頂きますようお願いいたします。
- 3) 研修にかかる費用については一切必要ありませんが、研修以外にかかる費用（交通費、食費、宿泊費）については受講者自身で負担して下さい。
※宿泊施設が必要な場合は、ご相談ください。
- 4) 研修修了者については修了認定証を交付いたします。

8. 受講者調書送付先

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

管理課 職員研修部 金光 瞳 TEL:06-6942-1331(代), FAX:06-6943-6467

メール: kanamitsu.hitomi.dy@mail.hosp.go.jp

9. お問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

臨床研究センター HIV情報担当職 辻 宏幸 TEL:06-6942-1331(内6350)

10. 申込み締切日 令和6年7月31日(水)

※定員に満たない場合は締め切りを延期する場合があります。

HIV感染症医師実地研修プログラム(案)

第1週	9月30日(月)	10月1日(火)	10月2日(水)	10月3日(木)	10月4日(金)
9:00-12:00	HIV感染症研修会 講義	HIV感染症研修会 講義	HIV医療におけるコ ミュニケーションと チーム医療研修会 講義・ワークショッ プ	NPO法人 講義・見学	病棟実習
13:00-17:00				講義1hr 1週間の振り返り 担当患者割当て	病棟実習
17:30-18:30				外来カンファ	

第2週	7日(月)	8日(火)	9日(水)	10日(木)	11日(金)
9:00-12:00	講義3hr	講義3hr	講義3hr	講義3hr	講義3hr
13:00-17:00	病棟実習	病棟カンファ 回診 病棟実習		1週間の振り返り講 義1hr	病棟実習
17:30-18:30			病棟実習	外来カンファ	

第3週	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)
9:00-12:00	/	病棟実習	講義3hr	病棟実習	病棟実習
13:00-17:00		病棟カンファ 回診 病棟実習	NPO法人 講義・見学	1週間の振り返り講 義1hr	研修の総括 修了式
17:30-18:30				外来カンファ	

※研修内容等については一部変更する場合があります。



受講者調書

		病院名						
フリガナ 希望者氏名					性別			
生	年	月	日	昭和・平成	年	月	日	歳
所属 (診療科等)					職名			
メールアドレス								
最終学歴	卒業学校名							
	卒業月日	昭和・平成 年 月 卒業						
免許	番号		第 号					
	登録年月日	昭和・平成 年 月 日						
HIV 診療経験の有無		有・無		有の場合		経験年数	年 月	
						患者数	名	
今後の HIV 診療予定								
研修を希望する理由 (200字程度で記載すること)								
所属病院長の推薦理由								

